

# 給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (提出用)

◎異動があった場合は、すみやかに提出して下さい。

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度			
村山市長あて 令和 年 月 日提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒						
		フリガナ							
		氏名又は名称							
		個人番号 又は法人番号	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載						
		特別徴収義務者 指定番号							
		宛番号							
		担連 当絡 者先	所属						
			氏名						
			電話	内線 ( )					
給与所得者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名								
	生年月日	年	月	日					
	個人番号								
	受給者番号								
	1月1日 現在の住所								
異動後の 住所			円	円	円				
								→※翌年1月1日から4月30日まで退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。(地方税法321条の5)	

### 1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規 法人番号				新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地	〒				担当 者 連 絡 先	受給者番号
	フリガナ						
	氏名又は名称					所属	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
					氏名	右から 番号 を 記入 1. 必要 2. 不要	
					電話		内線 ( )

### 2. 一括徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同様)	左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		月	日	

### 3. 普通徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄